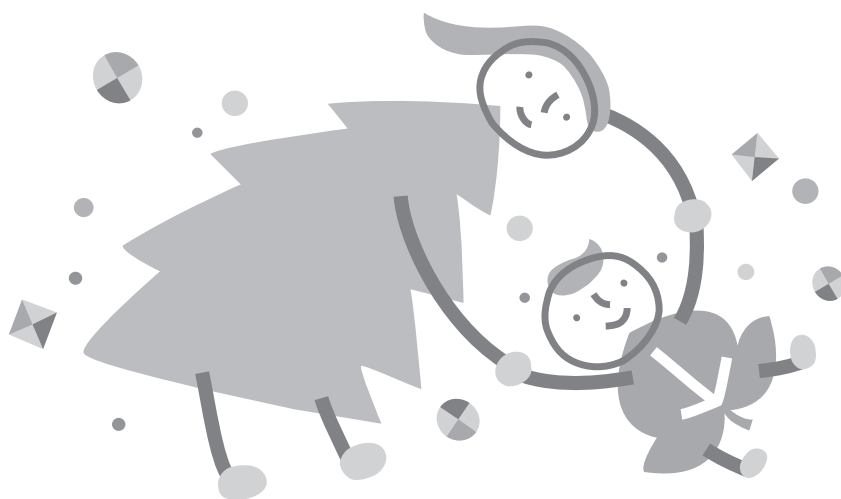


第 2 章

母親の教育・家事育児・ 仕事に関する意識

邵 勤風 (1～5節) 荒牧美佐子 (6節)



第1節

子育て観

自分の生き方も大切にしたい母親、子どもが3歳くらいまではそばにいてあげたい母親は多い。また子どもの教育については、早期教育より子どもの自主性に任せる母親の姿がうかがえる。

●「子育ても大事だが、自分の生き方も大切にしたい」母親が6割

子育てに関するAとBの2つの意見を並べて、母親に自分の気持ちに近いほうの意見を選択してもらった。その結果を図2-1-1に示す。

子育てと自分の生き方の関係については、「子育ても大事だが、自分の生き方も大切にしたい」と考えている母親、「子どもが3歳くらいまでは母親がいつも一緒にいた方がいい」と考えている母親はともに6割いる。自分の生き方も子どものことも、両方とも大切にしたい母親の気持ちがうかがえる。

また、子どもの教育については、「子ども

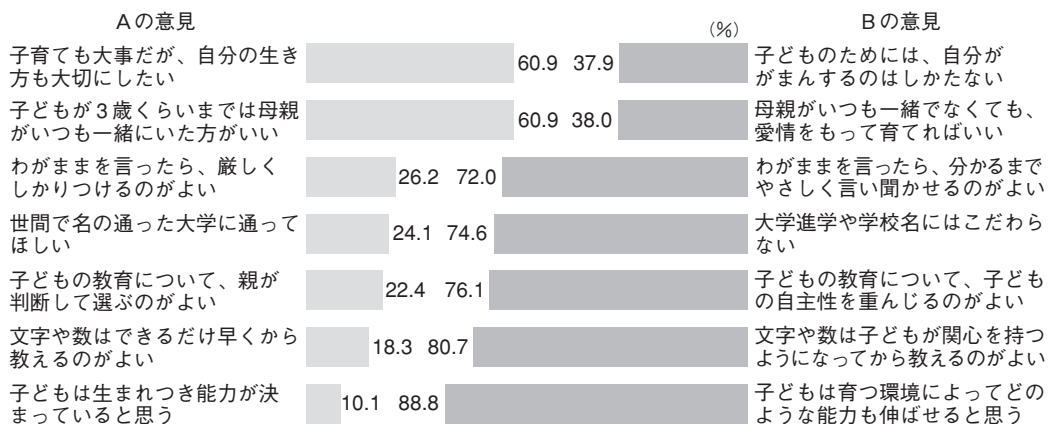
の自主性を重んじるのがよい」が76.1%、「文字や数は子どもが関心を持つようになってから教えるのがよい」が80.7%である。大多数の母親は子どもの自主性に任せ、子どもの興味、関心を優先させていることがわかる。

●子どもの年齢・母親の就業状況による差

子育てに関する意見を子どもの年齢別でみたのが表2-1-1である。

「子育ても大事だが、自分の生き方も大切にしたい」「子どもが3歳くらいまでは母親がいつも一緒にいた方がいい」については、0歳児の母親が回答した割合が5割台だった

■図2-1-1 子育て観 (05年)



注1) 母親の回答のみ分析。

注2) 0歳6か月～1歳5か月の乳幼児をもつ母親の回答を含む。

注3) 無答不明があるため、Aの意見とBの意見の数値を合計しても100%にはならない。

(サンプル数 2931人)

が、6歳児になると、ともに6割台になる。

自分の生き方と子どものことは二者択一の関係にあるのではなく、両方とも大切にしたいという母親の気持ちは子どもの年齢が上がるにつれ、ますます強くなることを表しているだろう。

子どもの教育については、「親が判断して選ぶのがよい」「世間で名の通った大学に通ってほしい」を選択した母親の割合は、0歳児では、1割から2割弱だったが、6歳児になると、3割までに増える。母親は子どもの小学校の入学時期が近づくにつれ、子どもの教育を重視するようになっていくのだろう。

「わがママを言ったら、厳しくしかりつけるのがよい」も、子どもの年齢が上がるとともに、選択した割合が2割から3割までに増える。子どもの年齢が上がるにつれ、しつけに対する母親の姿勢が変化していくのだろう。

母親の就業状況別にみたのは表2-1-2である。「子育ても大事だが、自分の生き方も大切にしたい」については、常勤者とパートタイムが回答した割合が専業主婦より高く、7割となっている。一方、「子どもが3歳くらいまでは母親がいつも一緒にいた方がいい」は、専業主婦が回答した割合が7割で、常勤者とパートタイムより圧倒的に高い。

■表2-1-1 子育て観（子どもの年齢別 05年）

	0歳児 (324人)	1歳児 (649人)	2歳児 (730人)	3歳児 (333人)	4歳児 (307人)	5歳児 (322人)	6歳児 (266人)
A. 子育ても大事だが、自分の生き方も大切にしたい	57.8	57.6	57.3	60.5	<u>69.0</u>	57.8	65.0
B. 子どものためには、自分ががまんするのはしかたない	41.6	<u>41.9</u>	<u>41.9</u>	38.3	30.0	39.7	33.5
A. 子どもが3歳くらいまでは母親がいつも一緒にいた方がいい	55.4	58.0	59.9	61.5	57.9	<u>66.4</u>	64.3
B. 母親がいつも一緒になくても、愛情をもって育てればよい	<u>44.1</u>	41.4	39.6	37.6	41.1	31.1	34.6
A. 子どもの教育について、親が判断して選ぶのがよい	15.1	14.5	18.5	21.6	27.3	21.7	<u>34.6</u>
B. 子どもの教育について、子どもの自主性を重んじるのがよい	84.3	<u>85.1</u>	80.7	77.2	71.3	74.5	63.2
A. 世間で名の通った大学に通ってほしい	19.8	21.1	22.9	26.2	19.9	25.1	<u>32.0</u>
B. 大学進学や学校名にはこだわらない	<u>79.6</u>	78.4	76.5	72.6	78.8	72.1	66.5
A. わがママを言ったら、厳しくしかりつけるのがよい	20.1	22.2	24.0	26.0	25.7	27.2	<u>35.4</u>
B. わがママを言ったら、分かるまでやさしく言い聞かせるのがよい	<u>78.7</u>	77.2	74.9	71.9	72.0	70.1	62.8
A. 子どもは生まれつき能力が決まっていると思う	9.2	9.5	7.8	8.6	10.1	11.9	<u>13.2</u>
B. 子どもは育つ環境によってどのような能力も伸ばせると思う	90.2	90.0	<u>91.5</u>	90.5	89.0	85.6	85.7
A. 文字や数はできるだけ早くから教えるのがよい	<u>32.9</u>	26.3	22.2	17.2	10.8	11.9	14.3
B. 文字や数は子どもが関心を持つようになってから教えるのがよい	66.5	73.3	77.3	81.9	<u>88.2</u>	85.6	84.6

注1) 下線は最大値を示す。

注2) 母親の回答のみ分析。

注3) 0歳6か月～1歳5か月の乳幼児をもつ母親の回答を含む。

注4) 無答不明があるため、Aの意見とBの意見の数値を合計しても100%にはならない。

■表2-1-2 子育て観（母親の就業状況別 05年）

	常勤者 (248人)	パートタイム (290人)	専業主婦 (2072人)
A. 子育ても大事だが、自分の生き方も大切にしたい	68.9	<u>70.8</u>	57.3
B. 子どものためには、自分ががまんするのはしかたない	31.1	27.5	<u>41.3</u>
A. 子どもが3歳くらいまでは母親がいつも一緒にいた方がいい	21.3	40.3	<u>70.4</u>
B. 母親がいつも一緒になくても、愛情をもって育てればよい	<u>78.7</u>	58.2	28.3

注1) 下線は最大値を示す。

注2) 母親の回答のみ分析。

注3) 0歳6か月～1歳5か月の乳幼児をもつ母親の回答を含む。

注4) 無答不明があるため、Aの意見とBの意見の数値を合計しても100%にはならない。